



7月7日(火)〜10日(金)

## 森林保全の

## 大切さを学ぶ 岸本中学校 職場体験

**職** 職場体験学習の一環として、丸山生産森林組合の指導の下、岸本中学2年生の5名が林業職場体験をしました。

初日と2日目は、炭づくりに挑戦し、指導員から薪割り作業の注意点、火入れ方法などを教わりながら、真剣に取り組みました。また、3日目と4日目は下草刈りと技打ちに挑戦しました。

4日間の体験を通じて、生徒たちは多くの方が林業を支えていること知り、森林保全の大切さを学びました。

また、この体験の費用の一部に、森林を県民みんなで守り育てるための「森林環境保全税」が活用されています。



▲薪割り機で炭材を作る生徒たち



▲炭窯に炭材を入れる作業

7月19日(日)

## ポランテア選手へ全力エール 第35回全日本トライアスロン皆生大会

**7** 月19日、毎年恒例の鉄人レーズが今年も開催され、自転車コースとなっている伯耆町では、103人のポランテアが選手への健闘を支援しました。

ポランテアは、大山平原ゴルフクラブ前から丸山集落下の半川別れ交差点まで計12か所のコースポイントと、植田正治写真美術館前に設置されたエイドステーションに分かれ、選

手の誘導や飲食物の提供などを行いました。

前日は台風11号が接近しましたが幸い影響もなく、時折雨が降る蒸し暑い天候の中、エイドステーションでは、ボトルに冷たい飲み物を移したり、果物を切り分けたり、体に水をかけたりして、選手たちの熱走を支えました。



▲スタミナ補給し力走する選手たち



▲温かいサポートに笑顔がこぼれる選手

7月22日(水)

## 子育て親子に 新しい憩いの場がオープン 子育てコミュニティスペース&カフェトーク

**7** 月22日、子育て中の方が気軽に集まり、悩み相談や情報交換ができる交流スペース「talkalk(トーク)」が開設されました。この施設は、子育て中の不安や負担が少しでも軽くなるような場所を提供しようと、(株)パワフルジャパン伯耆が町の委託を受けて運営しています。

約70㎡(42畳)の交流スペースには、ベビーベッドやソファなどがあり、小さなお子さんといっしょに安心してくつろげます。また、別室には相談スペースが設けられ、相談者が落ち着いた空間で周りの目を気にせず話ができるように配慮されています。



▲子育て相談アドバイザー  
山崎美穂さん



▲ママも子どもものんびり過ごせる  
フリースペース

**第** 22回きしもと鮎釣り大会が7月26日、伯耆町役場裏の日野川土手で開催されました。

この大会は、鮎釣りをとおして自然を感じ、日野川を大切にしておらおうと、日野川水系漁業協同組合岸本支部が毎年開催しています。

今大会は、地元をはじめ島根県や岡山県から51名が参加し、予選と決勝の2回、制限時間内に釣り上げた鮎の数を競いました。参加者は、竿

先や手元に神経を集中させ、鮎を釣り上げていました。

優勝は、決勝で7匹の鮎を釣り上げた松江市の樋口道治さんで、「鮎釣り歴は38年。息の続く限り釣りを続けたい」と話していました。また、竹崎哲也さんはこの日もっとも大きい24・5cmを釣り上げ、大物賞を獲得しました。なお、大会で釣った鮎は社会福祉協議会へ寄贈されました。

7月26日(日)

## 日野川に釣り腕自慢が集結 きしもと鮎釣り大会



▲カンカン照りの下、じっと鮎を狙う選手たち



▲日野川には天然鮎が多数